

各位

2026 年 7 月 13 日
株式会社 bitFlyer Holdings

bitFlyer Holdings、機関投資家・事業法人向け新サービス「bitFlyer Prime」を発表

株式会社 bitFlyer Holdings（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：加納 裕三、以下「当社」）は、2026 年 7 月 13 日（月）、機関投資家および事業法人向けに提供を予定する新サービス「bitFlyer Prime（以下「本サービス」）」を発表しました。本サービスは、2027 年の提供開始を予定する Prime Brokerage サービスです。暗号資産の OTC 取引、保管（カストディ）、および管理・統制に関する支援を通じて、機関投資家・事業法人のお客様による暗号資産の導入から運用までを支援することを目指します。

本サービスでは、OTC 取引については株式会社 bitFlyer が、保管（カストディ）については株式会社 Custodiem が、それぞれ提供を予定しています。株式会社 bitFlyer と株式会社 Custodiem は、いずれも第一種金融商品取引業および暗号資産交換業の登録を有しており、それぞれの専門性と規制業者としての体制を活かし、機関投資家・事業法人に求められる水準に定めるサービス体制の整備を進めてまいります。



機関投資家・事業法人向け新サービス

bitFlyer Prime

■ 本サービス提供開始に向けた背景

機関投資家・事業法人による暗号資産の活用においては、大口取引に対応する流動性に加え、資産を安全に管理するための保管体制、内部管理、監査、AML / CFT、セキュリティ等の観点から、高い水準の管理・統制体制が求められます。

当社グループは、2014 年の創業以来、暗号資産交換業を運営する中で、セキュリティ、流動性、技術基盤を磨いてまいりました。株式会社 bitFlyer は、創業以来ハッキング被害ゼロ*1 の運営実績を継続しており、暗号資産を安全に管理する基盤を自社で構築してきました。また、国

内ビットコイン取引量 10 年連続 No.1^{*2} の実績を有しており、大口取引に求められる流動性の面でも強みを有しています。

さらに、当社グループは、プライベートブロックチェーン「Miyabi」の開発などを通じて、ブロックチェーン技術に関する知見を蓄積してきました。

本サービスでは、これらの運営実績、セキュリティ、技術基盤、流動性を活かし、機関投資家・事業法人のお客様が暗号資産を安全かつ円滑に活用できる環境の提供を目指してまいります。

■ 本サービスについて

本サービスでは、取引・保管・統制の各側面から、機関投資家・事業法人のお客様による暗号資産の活用を支援することを目指します。

取引・保管の各サービスは、それぞれの提供主体において提供を予定しています。各サービスの提供主体、手数料等の価格および適用される法令・規制については、個別にご案内します。

【サービス概要】

- ・ サービス名：bitFlyer Prime
- ・ 対象：機関投資家・事業法人
- ・ 提供予定内容：OTC 取引の執行、暗号資産の保管（カストディ）、管理・統制に関する支援
- ・ 提供開始時期：2027 年予定
- ・ 詳細：<https://bitflyer.com/ja-jp/s/prime>

当社グループは今後も、機関投資家・事業法人向けサービスの拡充に向けた取り組みを通じて、暗号資産市場の健全な発展と、新たな金融インフラの創出に貢献してまいります。

*1 「ハッキング被害」とは、株式会社 bitFlyer が管理するウォレットへの外部不正アクセスを原因として暗号資産が外部に流出した事例を指します。対象期間は 2014 年の創業以降であり、当社グループが買収した他法人の買収前の事象は含みません

*2 JVCEA および各社公表データを基に当社調べ（差金決済取引および先物取引を含む年間出来高、2016–2025 年）

*3 2025 年 12 月末時点。JVCEA および各社公表データを基に当社調べ

bitFlyer グループについて

bitFlyer グループは、「ブロックチェーンで世界を簡単に。」をミッションに、2014 年に日本で事業を開始しました。国内でビットコイン取引量 10 年連続 No.1* を達成するなど、暗号資産取引量において国内有数の実績を有しており、現在は日本、米国、欧州を拠点に、グローバルに事業を展開しています。

株式会社 bitFlyer Holdings は、グループ全体の経営戦略およびガバナンスを統括し、安全性と信頼性を最優先に、健全な市場の発展と新しい金融インフラの創造を目指しています。

中核事業である暗号資産交換業では、誰もが安心して簡単に暗号資産を売買できる取引所「bitFlyer」を提供しています。初心者にも使いやすいサービスに加え、プロフェッショナルなトレーダー向けの高機能取引ツールも展開し、多様なニーズに対応しています。

また、株式会社 bitFlyer Blockchain では、独自に開発した高性能ブロックチェーン「Miyabi」を基盤に、金融・産業領域における多様なユースケースを支える技術開発を進めています。さらに、株式会社 Custodiem では、機関投資家や事業者向けに、これまで培ってきた暗号資産交換業の運営ノウハウと高度なセキュリティ技術を活かしたクリプト・カストディ事業の展開に向けた取り組みを進めています。

bitFlyer グループは、今後もグループ各社の強みを活かし、安全性と信頼性を重視した健全な市場形成と、新たな金融インフラの創出に取り組んでまいります。

公式ウェブサイト：<https://bitflyer.com>

* JVCEA および各社公表データを基に当社調べ（差金決済および先物取引を含む年間出来高、2016–2025 年）

【注意事項（よくお読みください）】

- 暗号資産は法定通貨ではなく、代価の弁済を受ける者の同意がある場合に限り、代価の弁済のために使用できません
- 暗号資産は、需給バランスの変化等により価格が変動し損失が生じるおそれがあります
- 暗号資産等取引にあたり手数料等が発生することがあります。手数料等の詳細については、個別にご案内します
- お取引の前に、各社の契約締結前交付書面等を必ず十分にご確認ください

株式会社 bitFlyer

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3294 号

暗号資産交換業者 関東財務局長 第 00003 号／（一社）日本暗号資産等取引業協会所属

株式会社 Custodiem

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3297 号

暗号資産交換業者 関東財務局長 第 00002 号／（一社）日本暗号資産等取引業協会所属

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 bitFlyer Holdings 広報

〒107-6230 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

サービスサイト：<https://bitflyer.com> お問い合わせ先：<https://bitflyer.com/ja-jp/contact>